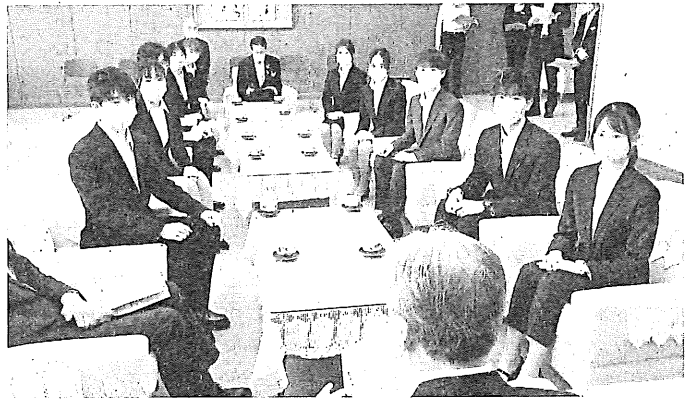


R4. 5. 28

下野新聞

「信頼される医師に」

県地域卒の獨協医大生 知事を表敬



地域医療への思いを語った「県地域卒」の獨協医大生ら
＝27日午後、県庁

将来的に県内の地域医療に携わることになる獨協医大1年生10人が27日、県庁で福田富一知事を表敬訪問した。

10人は同大学に「県地域卒」で入学した。県が授業料や入学金の一部を貸与しており、卒業後に県職員として県内の医療機関で一定期間勤務すれば、返還が免除となる。知事表敬は勉学へのモチベーションを高めてもらおうと、県が初めて

企画した。

10人は自己紹介で「患者に寄り添い、信頼される医師になりたい」「育った栃木に恩返ししたい」などと決意を語り、福田知事は「今の気持ちを忘れず、理想とする医師となって地域医療の現場で活躍してほしい」と激励した。壬生町出身・在住の渡辺桃果さん(19)は「栃木の医療に貢献したい思いがさらに強くなった」と話した。(田崎智寛)

1	所 属	医学部1年
2	氏 名	栃木県地域枠学生
3	タイトル	『信頼される医師に』 県地域枠の獨協医大生 知事を表敬
4	概 要	将来的に県内の地域医療に携わる事になる本学医学部1年生 10名が県庁で福田富一知事を表敬訪問した。
5	掲載日・放送日(放送時間)	令和4(2022)年5月28日
6	媒体名等	下野新聞